



三次中央会報

ロータリークラブ

2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム ガバナー補佐事前訪問／フォーラム
- 次回例会日時 2019年7月22日(月) 12:30～
- 次回プログラム 総会／前年度決算報告、今年度予算承認

■第1268回例会記録

- 日時……………2019年7月1日(月)12:30～
- 点鐘……………会長
- 国歌「君が代」斉唱……………全員
- ロータリーソング「我らの生業」……………全員

■開会挨拶……………角谷会長

半夏生



皆さん、こんにちは。
 いよいよ本日、三次中央ロータリークラブ2019年から2020年度に入りました。
 これまでの歴代会長様と同様、楽しいクラブ、明るいクラブ、意義有るクラブを念頭に精一杯努めさせていただきますので、

一年間よろしく願いいたします。

さて、今日はここに半夏生という花を飾らせて頂きました。実は昨日法要のため実家に帰りましたら庭にこの半夏生が沢山咲いておりました。早速に摘んで帰り、西川香花園さんのバラの花と合わせて活けました。

半夏生の意味は半分白くお化粧しているように見えるからとも言われますが、実は漢字は半分の半に夏が生えると書きます。調べましたところ、半夏生は夏至から11日目、今年で言えばちょうど本日、7月1日を指すそうです。半夏生までは田植えを終えこの日は身体を休め穏やかに過ごす時だったようです。

本日、新年度を迎え私は大変に緊張しておりますが今一度平常心に戻ってしっかりと地固めをし、準備を

整えて毎週の例会に臨みたいと考えております。

ちなみに半夏生の日には昔からタコ、鯖、うどんを食べる習慣があるそうです。

皆さんも今日は村竹さん、平田さんのお店でいかがでしょうか？

それでは今年一年、どうぞよろしく願いいたします。



■小根森会長作「半夏生」

事務所／広島県三次市十日市東 1-16-19
 TEL (0824) 64-1245
 FAX (0824) 64-1245
 E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
 http://mrcr.server-shared.com

例会場／広島県三次市十日市南1-5-5
 グランラッセ三次2F
 例会日／月曜日 12:30～13:30

会長／小根森 直子
 幹事／井上 幸三

●2019～2020年度 国際ロータリーのテーマ



●2019～2020年度 三次中央RCスローガン
 仲間とつながり、
 クラブに更なる輝きを

■「四つのテスト」唱和……………箕田職業奉仕委員長

今日は半夏(はんげ)の日です。半夏休みと言って昔の農家では一日中これまでの疲れを癒した日です。また半夏水と言ってこの時期は大水が発生することが多いと言われています。ご注意ください。

四つのテストを唱和いたします。
よろしく願いいたします。

■幹事報告……………井上幸三幹事

- 本日午後7時より第1回理事役員会を味の四季庭「ひらた」にて開催します。
- 次週7月8日ガバナー補佐訪問になっております。例会後のフォーラムに、理事役員の方各委員長の方はご出席下さい。入会5年以下の会員の方のご出席もお願いいたします。
- きんさい祭にお手伝いをいただける時間帯の表を回覧しております。ご記入よろしく願いいたします。
- ロータリーの友、ガバナー月信の13号と、新年度の1号を配布しております。

■出席報告……………大前委員長

●第1266回 6月17日

会員数	39名	Make-up	0名
欠席	3名	出席合計	36名
欠席者の出席保証	2名	出席率	97.30%

- Make-up…
- 第1268回 本日の出席は39名中35名です。

▼ソングの後は、隣り同士で握手！



▼左から副会長、副幹事、会長、幹事



会長：平常心で例会に臨みます。

■ロータリー情報委員会……………瀧本委員長

今年度はロータリー情報委員長となりました。ロータリーの友誌を今まで以上にしっかり読んでいきたいと思っています。では、今月号の読みどころを紹介いたします。

- P.3 友委員長、片山主水さんの記事。どんな読み方でも自分に合った読み方、自然体で読む、負担のない好読そして『愛読』になることを新めています。
- P.37 当地区晝田眞三(ひるたしんぞう)ガバナーが紹介されています。
- P.44 笑顔の花咲くロータリーデー！東京恵比寿RCとても大きなイベントとしてロータリーデーを開かれています。
- P.56 ポリオ「撲滅」からポリオ「根絶」に変わります。
- P.74 卓話の泉 長良川の鶴飼い、花火の話が載っています。三次と似ていると思って読みました。
- P.84 新シリーズ「この人訪ねて」京友禅の染色家、田畑喜八さんの記事。私は職人さんの記事を読むのが好きです。どれも興味深い記事です。ご一読ください。

■SAA……………杉谷SAA

●会員ニコニコBOXご出宝

- 小根森君 今年度どうぞよろしく願いいたします。(大口)
- 井上幸三君 一年間よろしく。(大口)
- 沖君 小根森年度の出航を祝して、また30周年を祝して。(大口)
- 清永君 令和元年の会長ですね、お身体気遣いながら、頑張らましよう。(大口)
- 平田博紀君 小根森丸の門出を祝って！(大口)
- 佐々木君 令和元年キラキラ輝く年度になりますよう新念します。
- 元慶君 小根森年度、財団担当ですよろしく願いします。
- 中島清貴君 広報委員長をします。よろしく願いします。
- 大井君 今年度会員増強委員長です。皆様、何卒ご協力お願い申し上げます。
- 大前君 新年度、出席委員長よろしく願いします。南一誠わか郷三次の新曲発表、ご支援有難うございました。
- 町里君 創立30年の初例会スタートです。「小根森年度始まります。頑張ってください。」竹野君、酒井君、中島諭君、中重君、村竹君、角谷君、瀧本君、何国君、水野君、中島清祐君、松本君、栗本君、井上澄子君、沖土居君、上田君、中西君、鈴木君、和田君、杉谷君(大口)

ニコニコBOX本日出宝額 57,000円

▼チーム雑誌会報



会員仲間のアンテナに伝わる会報作りに努めます



2019～2020 年度
三次中央ロータリークラブスローガン

仲間とつながり クラブに更なる輝きを

会長
小根森 直子

本年度は三次中央ロータリークラブにとって創立30周年の大きな節目となる年度です。

チャーターメンバーの皆さん、歴代会長、全ての会員とその家族の皆さんのロータリーに対する想いとその尽力を振り返り、感謝の念を以てこれからのクラブ運営に携わっていくそのスタートラインが今年度にあたるものと思っております。

さて、今年度マーク・マローニー RI 会長は、
“ROTARY CONNECTS THE WORLD”

ロータリーは世界をつなぐ
とテーマを定められました。

また、RI 第2710地区晝田眞三ガバナーは
「ロータリーの未来を語り、礎を築こう」
と信条を定められています。

私は本年度のスローガンを
「仲間とつながり、クラブに更なる輝きを」
といたしました。

このスローガンの中で私が特に強い思いを持っているのが仲間という言葉です。友達とは違う、同士とも少し違う、だけども互いに理解し合い、尊重し合い、許し合い、同じ志を持っているロータリーの会員を私は仲間と呼びたいと思っています。そして仲間が繋がってそれぞれに役割を果たすことで活動していくのがロータリーなのかなと思っています。

前年度での事になりますが元会員の小田さんが病気の為ロータリーを去られました。しばらくして信国会員が「なにか出来る事をやりましょう」と角谷会長に提言されました。理事会の決定を受けて沖会員が県会議員さんに三次で骨髄バンクのドナー登録が出来るように陳情され、この度三次小学校で実現しました。今年度の社会奉仕委員会の前田委員長と松本委員が尽力されケーブルテレビでの告知放送が実現しました。当日は安藤会員が現場に駆けつけ、11人のドナー登録を確認して下さいました。こういった連携を積み重ねていくことがロータリーの活動の大きな成果につながると思います。

私の役割は会員の皆さんが楽しく活動できる環境を整える事だと思っています。今年度の方針は4つあげております。ご確認下さい。

30周年記念事業も上田委員長率いる頼もしい委員会組織が出来ました。しっかりとした準備を積み上げやっぱり三次中央クラブは良いクラブですね と言って貰えるものにしたいと思います。

見ての通り、私はか弱い女性ですが力を尽くして精一杯努めていきたいと考えておりますのでどうぞ厳しいご指導、ご鞭撻、そして優しいご支援のほど、よろしくお願いいたします。

豆知識 半夏とは？

寄稿：安藤 仁会員

半夏とは日本の七十二候の一つ。夏の盛りが始まる前季節。田植えを終えた田んぼから天へ、田の神さまが昇っていくのが半夏雨になったとも言われているそうです。春夏秋冬の四季だけでなく、二十四の気という季節、七十二もの候という季節があり、旧暦をもとに暮らしていた時代には、季節の移ろいをこまやかに感じ取って生活していました。

(日本の七十二候を楽しむ 一旧暦のある暮らし 白井明大・有賀一広 東方出版)



会員組織委員会

副会長・担当理事
栗本 清秀

創立30周年の節目に当たる年度であり、先輩方の尽力に敬意を表し、クラブスローガン「仲間とつながり、クラブに更なる輝きを」をかかげ、各委員会と連携し、明るく活力あるクラブ運営に努めます。

【会員増強・選考・職業分類委員会】

委員長 大井睦子
委員 上田秀樹

昨今の会員減少により、クラブ基盤の弱体化やクラブの活動に影響が出るのが懸念されております。

クラブの活性化、健全化には、適正な規模の会員数を確保することが急務と考え、全会員より新会員の推薦をいただき、迅速に対応するように努めます。

1. 会長方針の一項目である「会員基盤の維持と拡大に努めよう」のもと、積極的な入会候補者の勧誘に努める。
2. 今年度は、純増2名以上の入会を目標とする。
3. 各会員の親睦、融和を図り、退会防止に努める。
4. 必要に応じて職業分類表の見直しを行う。

【ロータリー情報委員会】

委員長 瀧本喜文
委員 信国秀昭

ロータリーに関する情報の提供と、30周年を迎える当クラブの歴史と活動を振り返り、会員のロータリアン意識と理解を深めます。

1. 「ロータリーの友」誌を熟読し、読みどころを会員に紹介する。
2. 当クラブの過去の活動を紹介する。
3. ロータリー情報研修会を実施する。一年間、よろしく願いいたします。



クラブ管理運営委員会

担当理事
中重 俊二

クラブスローガン「仲間とつながり、クラブに更なる輝きを」のもと、各委員会が協力し、早めに計画、準備を進め、全員参加を基本に活動を進めることで、仲間意識を高め、より居心地の良いクラブに成るよう努めます。

各委員会の活動方針は次の通りです。

【出席委員会】 委員長 大前 治夫
委員 竹野日出夫

例会への出席を奨励し、出席向上を目指します。

1. 例会出席を記録し報告する。
2. 例会欠席者に友情と思いやりでメイクアップを奨励する。
3. 100%出席者に記念品を贈呈する。

【プログラム委員会】 委員長 中島 諭
委員 佐々木二千六

今年度当クラブのスローガン「仲間とつながり、クラブに更なる輝きを」を念頭に毎週楽しく、有意義な例会になるようにプログラムを計画します。

1. 年間行事予定表を作成する。
2. 月間テーマに沿って各委員会の活動計画が円滑に実行出来るプログラムを作成する。
3. 創立30周年にふさわしい多彩なゲスト講演、卓話を実施する。

【広報委員会】 委員長 中島清貴
委員 町里文孝

地域一般の人々に、ロータリーの目的や奉仕活動を知ってもらう。

1. 当クラブ創立30周年の周知に努める。
2. 各委員会と連携し、クラブ活動を「ロータリーの友」に投稿する。
3. ホームページの充実に努める。
4. ソーシャルメディア、プレス、HPを活用し、クラブ活動を広報する。
5. マイロータリーの登録と利用を促進する。
6. ロータリーデーを第44回三次きんさい祭で奉仕プロジェクト部門と協力して推進する。

- 【親睦委員会】 委員長 沈 勝義
副委員長 中島清祐
委員 堀川正城、平田和弘、
酒井正治、鈴木崇司

当クラブのスローガンにあるロータリアンの絆を意識し、仲間同士の信頼と友情の「絆」を深め、会員及び会員家族とも親睦が図れるような委員会活動に努めます。

1. 例会場でゲスト、ビジター及び会員を心から歓迎する。
2. 親睦家族会を実施する。
 - 夏の家族会 8月
 - 冬の家族会 12月
3. 夜間例会を実施する。
4. 各委員会と連携し積極的に親睦を図る。

- 【雑誌会報委員会】 委員長 安藤 仁
委員 水野重喜、
沖土居克己、山口幸三

会報が会員同士の相互理解と情報共有の場となりロータリアンとしての意識高揚の一助となるように努めます。

1. 例会内容を正確に記録する。
2. 会員が楽しく読める誌面を作る。
3. 各委員会と連携し、ロータリー活動に関する知識や情報を提供する。



職業奉仕委員会

- 委員長 箕田英紀
委員 清永忠秋

ロータリアンの「職業奉仕の理念」と「行動規範」のもと、

今年度のクラブスローガン「仲間とつながり、クラブに更なる輝きを」を念頭に、各会員の職業スキルを活かした奉仕活動を推奨します。

1. 「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」を唱和する。
 2. 職場例会、会員卓話、及びゲスト講演を実施する。
 3. 第44回三次きんさい祭へ参加し、ポリオ根絶募金を実施する。
- 一年間、ご協力をよろしくお願いいたします。

花だより no.2

安藤 仁



プランターのズッキーニ雌花のめしべに雄花の花粉を人工授粉。1週間後には収穫できます。



風除室の木立ベコニアの花。寝転んで撮影。カンザシが垂れ下がるようで、お見事です。

社会奉仕委員会

委員長 前田剛志
委員 松本草治



クラブスローガン「仲間とつながり、クラブに更なる輝きを」を念頭に、地域・社会に貢献できることをロータリアンの喜びとし、奉仕活動を元気に実践します。

1. 地区補助金を利用した社会福祉に関する社会奉仕活動を実施する。
2. 骨髄バンク等に関する社会奉仕活動を実施する。
3. 社会奉仕に関する例会プログラムを実施する。
4. 「myさくら」の継続支援をする。
5. 第44回三次きんさい祭において国際奉仕委員会と連携してポリオ根絶募金を実施する。

国際奉仕委員会

委員長 沖 東洋治
委員 平田 博紀
(米山記念奨学会担当)
委員 元廣 修
(ロータリー財団担当)



「仲間とつながり、クラブに更なる輝きを」のスローガンのもと、国際理解、親善、平和への活動を推進します。

1. 米山記念奨学会への理解を深め、寄付目標、1人当たり16,000円以上の達成に努める。
2. ロータリー財団への支援
 - 年次基金：1人当たり150ドル以上。
 - 恒久基金：ベネファクター 1名以上。
3. ポリオへの支援
 - 寄付目標：1人当たり35ドル以上。
 - 他の奉仕プロジェクト委員会と協力して、第44回三次きんさい祭に参加し、ポリオ根絶募金活動とロータリー活動を広報する。

青少年奉仕委員会

委員長 井上 澄子
委員 村竹 昇



地域社会、国際社会でリーダーとなっていける青少年の育成とその成長を支援する活動に取り組みます。

1. 地区開催のRYLAへ参加する。
(5月23日～24日 広島市佐伯区)
2. 青少年のための国際ロータリー常設プログラムへの理解を深める。
3. 青少年奉仕に関するゲスト卓話を実施する。
4. 第44回三次きんさい祭へ参加し、ポリオ根絶募金を実施する。

SAA

SAA 杉谷 優治
副 SAA 和田ひとみ



クラブスローガン「仲間とつながり、クラブに更なる輝きを」を念頭に置いて、例会が明るく楽しい雰囲気の中にも、秩序と気品を守りつつ、会員相互の親睦を深め、クラブの使命を発揮できるように努めます。

1. ゲスト、ビジターが来訪の際は、あたたかくお迎えする。
2. 各委員会との連携により、スムーズな例会運営を行う。
3. ニコニコBOXの管理を行う。

会計

野村 明弘
(代理 井上幹事)



スローガンの「仲間とつながり、クラブに更なる輝きを」を念頭においてクラブおよび各委員会の活動計画がスムーズに実行できるように適正な資金管理に努めます。